

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	61				
施設名	巢野俣野外研修施設	担当課	農務課	内線	2223
		地域名	清見地域		
指定管理者	巢野俣活性化事業共立組合				

1 施設の概要				
施設所在地	高山市清見町巢野俣1216番地1			
設置目的	グリーンツーリズムの需要に応え、気軽に親しめる環境を整備し、心身ともに健全で豊かな市民生活の向上に寄与する。			
施設の概要	休憩棟2棟 炊事棟1棟 案内棟1棟、キャンプサイト33区画、敷地面積9,189㎡			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期 中期(前半)
民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先が無い場合は廃止)を行う。				

2 指定管理者制度の導入状況				
制度の当初導入	平成 18 年 4 月		募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)			
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)	

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置

配置人員 (人工)	常勤	
	非常勤	役員1.8人、社員・職員5.1人、パート・賃金(時給)7人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	施設や業務の状況を確認し、適切に管理されている。

4 利用促進・サービス向上に関する状況				
施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (組)	381	416	417	334
前年度増減比 (%)		9.2%	0.2%	△19.9%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	施設利用後に手渡しで依頼			件数	25 件	
	その他の手法							
	意見交換会	清見町まちづくり協議会						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	キャンプ場の環境について	100.0						100
②	サイトの状態について	92.0		8.0				100
③	スタッフの接客について	92.0		4.0			4.0	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	同じ指定管理施設である「すのまたふるさと学校」と連携した誘客をしてはどうか				取り組んでいます。		
	②	家族で楽しめる体験を企画し、誘客を図ってはどうか				取り組んでいます。		
	③							
市に対する意見	①	2サイトが落石危険により閉鎖している。早期の対応をお願いしたい。				利用状況を確認し、検討していきます。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価
物品販売(薪、氷、飲み物など)、物品レンタル(テント、コンロ、毛布など)	近くに小売店がないため、利用客のニーズに沿ったサービスを提供した。

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
施設利用者数 1,800人(400組)	施設利用者数 1,503人(334組)

5 安定した管理能力に関する状況	
人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	スタッフ・年1回
機械器具の操作研修	スタッフ・年1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
ひだ清見観光協会とホームページのリンクによるPR	HPからの申し込み30件、アンケートより34%がHPやネット経由で施設を知った

6 収支に関する状況(経費の縮減)						(単位:千円)
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	1,744	1,940	1,927	1,563	施設利用料
	指定管理料	708	708	843	1,048	
	その他					
収入合計		2,452	2,648	2,770	2,611	
支出	人件費	936	1,099	1,032	1,098	スタッフ賃金等
	事務費	183	172	174	152	通信運搬費等
	管理費	1,126	1,160	961	1,193	光熱水費等
	事業費	71	77	130	45	消耗品購入等
	公租公課					
	その他					
	精算金			69		精算項目不用分
	納入金					
支出合計		2,316	2,508	2,366	2,488	
指定管理業務収支		136	140	404	123	
自主事業収支		12	160	2	223	
全体収支		148	300	406	346	
[法人税]		25	25	25	69	

7 指定管理者の評価			
項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	C+ (26.0)	C+	施設を適正に維持管理するとともに、地域(巢野俣自主防災組織)と協力して避難訓練をするなど、地域ぐるみで非常時に対応した体制を構築し、利用者の安全を第一に考えた対策を実施している
利用促進・サービス向上(30)	C+ (19.5)	B	施設環境、スタッフの接客のアンケート評価は高く、アンケート結果よりリピーターの利用が60%とあることから、ニーズに沿った運営管理ができています。
安定した管理能力(20)	B (15.0)	B	接遇研修や機械類の取り扱い研修を通して、スタッフのスキルを維持している。施設環境についても地域との協力体制を構築し、適切な環境を維持できるよう管理体制を整えている。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	B	光熱水費の高騰により経費が上昇し、収支差額が減少しているが、人員不足のなか、施設利用の状況に応じてスタッフを柔軟に配置することで、効率的な運営に努めている。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	B	天候不良等で利用者は減少しているが、地域住民と連携した施設管理を実施し、利用者からも満足度が高い。また、経費の削減を図り、健全な運営に向けて努力している。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	70				
施設名	胡桃島キャンプ場	担当課	観光課	内線	2209
		地域名	朝日地域		
指定管理者	(株)サンサンあさひ				

1 施設の概要

施設所在地	高山市朝日町胡桃島1251番地			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	管理棟、コテージ7棟、テントサイト、炊飯所、トイレ			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期
			中期(前半)	キャンプ場部分は、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先がない場合は廃止)を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 10 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.2人、パート・賃金0.1人
	非常勤 パート・賃金4人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	2,329	2,836	2,687	1,764
前年度増減比 (%)		21.8%	△5.3%	△34.4%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	受付時にアンケート記入を利用者へ直接依頼		件数	143 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	89.5	9.1	1.4				100
②	対応したスタッフの接客について	96.5	3.5					100
③	施設の清掃や衛生面について	95.8	2.1	2.1				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	毎年気持ちよく過ごさせていただきありがとうございます。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	②	景色も空気も最高でした。夜は満天の星空で感動しました。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
	③	トイレや炊事場の清掃が行き届いており快適にすごしました。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。		
市に対する意見	①	テントサイズが大型化しているので、ウッドデッキをなくして。				令和7年度に改修工事を実施する。		
	②	管理棟からキャンプ場への道の舗装を。				状況を踏まえ、対応を検討する。		
	③	通信、電波が入らないので改善を望みます。				状況を踏まえ、対応を検討する。		

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
モニタリング 100件	回答数 143件
利用者数 コテージ1,310人 キャンプ場1,490人	利用者数 コテージ1,033人 キャンプ場731人
消防訓練 1回	2回実施

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接客研修	1回実施(4月開催)
消防訓練	2回実施(5月・12月開催)

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
各種団体との交流	観光協会等と情報交換を行い資源の活用方法等を検討した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	6,959	8,655	8,899	6,621	施設使用料
	指定管理料	2,287	1,270	1,608	3,994	
	その他					
収入合計		9,246	9,925	10,507	10,615	
支出	人件費	4,897	5,542	5,663	5,477	給与、賃金
	事務費	1,292	832	698	1,051	消耗品費等
	管理費	2,804	3,054	2,909	3,326	光熱費、委託費等
	事業費	48	22	32	125	広告宣伝費等
	公租公課	171	447	310	313	消費税
	その他	2				
	精算金					
納入金						
支出合計		9,214	9,897	9,612	10,292	
指定管理業務収支		32	28	895	323	
自主事業収支						
全体収支		32	28	895	323	
[法人税]		31	28	2	43	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	c+ (19.5)	c+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	c+ (26.0)	c+	モニタリング調査からも利用者の満足度は高いものとなっており、リピーターの獲得に繋がっているものの、キャンプブームが落ち着いてきたことから、利用者数は減少傾向である。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	地域に根差した団体として、市や地域と連携体制を構築しつつ、観光協会などと連帯した誘客活動を行っている。接遇研修など職員の人材育成により、安定した施設の管理が図られている。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	経費の縮減に努めているが、既に更なる経費縮減が困難な状況である。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (67.0)	C+	施設の適正な管理が行われており、モニタリング結果からも利用者の満足度に反映されている。また、職員の人材育成や観光協会と連携した取組みを行うなど、安定した施設管理が行われている。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	82				
施設名	野麦オートビレッジ	担当課	観光課	内線	2209
		地域名	高根地域		
指定管理者	野麦活性化組合				

1 施設の概要

施設所在地	高山市高根町野麦660番地1			
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。			
施設の概要	管理棟、洗い場4棟、トイレ4棟、テントサイト、駐車場			
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期
			中期(前半)	民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先がない場合は廃止)を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 8 年度 (3 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員1人
	非常勤 パート・賃金2人
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	1,672	1,432	2,394	1,734
前年度増減比 (%)		△14.4%	67.2%	△27.6%

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法	受付時にアンケートへの記入依頼、チェックアウト時に回収			件数	105 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	59.0	40.0	1.0				100
②	対応したスタッフの接客について	73.3	26.7					100
③	施設の清掃や衛生面について	46.7	45.7	7.6				100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	トイレの扉のカギが上手く閉まりません。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	②	犬をリードなしで散歩していた。				見かけた場合、注意喚起を行う。		
	③	眺望がよく、ゴミがほとんどなく良く管理されている。				引き続き、適正な維持管理に努める。		
市に対する意見	①	洋式トイレを増やしてほしい。便座ヒーターがあると良い。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。		
	②							
	③							

自主事業の実施状況	
実施内容	実績及び評価

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
利用者数 3,000人	利用者数 1,734人
モニタリング 100件	回答数 105件

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
接遇研修	職員 0回
消防訓練	職員 1回 (地元集落と合同)
避難訓練	職員 0回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地域イベントとのタイアップ	「野麦学舎祭8/11、12」に協賛しイベントを実施した。

6 収支に関する状況(経費の縮減) (単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	1,872	1,742	2,761	1,941	施設使用料
	指定管理料	864	588	589	670	
	その他					
収入合計		2,736	2,330	3,350	2,611	
支出	人件費	1,104	949	1,580	800	賃金
	事務費	371	152	197	161	通信費、広告宣伝費
	管理費	1,183	1,056	1,217	1,424	光熱費等
	事業費					
	公租公課					
	その他					
	精算金		100	89	4	精算項目不用分
納入金						
支出合計		2,658	2,257	3,083	2,389	
指定管理業務収支		78	73	267	222	
自主事業収支						
全体収支		78	73	267	222	
[法人税]		77	72	72	72	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	C+	天候不順によりキャンセルが発生するなど、利用客が減少した。また、モニタリング調査の結果から、利用者の満足度は高いものとなっている。
安定した管理能力(20)	C (11.0)	C	地域に根差した団体として、市や地域と連携体制を構築している。経理の適正処理に努め、自走できる経営体制に強化する必要がある。
経費の縮減(10)	C+ (6.5)	C+	経費の縮減に努めており、更なる経費縮減は困難な状況である。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (63.0)	C+	利用者ニーズを踏まえ、施設の適正な管理が行われており、利用者満足度は高く評価されている。経理の適正処理に努め、自走できる経営体制に強化する必要がある。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	84					
施設名	四十八滝公園	担当課	観光課		内線	2209
		地域名	国府地域			
指定管理者	飛騨国府観光(株)					

1 施設の概要

施設所在地	高山市国府町宇津江3235番地86				
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。				
施設の概要	県立自然公園、花園、レストハウス、キャンプ場、バンガロー17棟、炊事棟3棟、便所など				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡・転用	時期	中期(前半)
キャンプ場部分は、民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡(譲渡先がない場合は廃止)を行う。公園部分は、小分類を公園に移した上で、引き続き行政による管理・運営を行う。					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 6 年度 ～ 令和 8 年度 (3 年間)		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ(収益施設(観光施設・市営駐車場))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員1人、社員・職員1人
	非常勤 パート・賃金6人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数	(人)	30,318	36,014	39,364	39,872
前年度増減比	(%)		18.8%	9.3%	1.3%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	アンケート用紙を設置し、任意で記入		件数	102 件		
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	施設のサービス(運営内容)について	21.6	29.4	14.7	1.0		33.3	100
②	対応したスタッフの接客について	44.1	39.2	12.7			3.9	100
③	施設の清掃や衛生面について	41.2	44.1	6.9			7.8	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	電動バイク等があればうれしい。			状況を踏まえ、対応を検討する。			
	②	日本語以外の道案内もあった方がよいのでは。			状況を踏まえ、対応を検討する。			
	③	とても美しい所でした。また来てみたいです。			引き続き、利用者へのサービス向上に努める。			
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
花園の運営、ソフトクリーム販売、各種イベント	実績 7,430人 利用者の満足度や来園者の向上に繋がっている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
利用者数 入園40,600人 内キャンプ場600人	利用者数 入園39,872人 内キャンプ場324人
売上額 飲食売店4,010千円 キャンプ場1,090千円	売上額 飲食売店3,801千円 キャンプ場649千円
モニタリング 100件	回答数 102件

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
避難訓練	職員 2回
消防訓練	職員 2回
救急救命講習	職員 1回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
地元町内会(長寿会)との草取り	約30人に参加いただき実施した。
こくふ観光協会との連携	観光協会と連携し滝・イベントのPRを行った。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	5,084	6,026	7,055	7,235	バンガロー料、飲食売上等
	指定管理料	11,412	9,197	9,877	11,655	
	その他		3	8		雑収入
収入合計		16,496	15,226	16,940	18,890	
支出	人件費	9,653	8,296	8,796	10,572	給与等
	事務費	708	513	497	667	通信費等
	管理費	4,077	4,247	3,451	4,285	光熱水費、委託費等
	事業費	859	1,156	1,969	1,320	仕入等
	公租公課	1,142	862	973	1,153	消費税等
	その他					
	精算金			339	15	精算項目不用分
納入金						
支出合計		16,439	15,074	16,025	18,012	
指定管理業務収支		57	152	915	878	
自主事業収支		254	△416	△189	△296	
全体収支		311	△264	726	582	
[法人税]		100	32	50	143	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(30)	C+ (19.5)	C+	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上(40)	C+ (26.0)	C+	SNS等を活用した情報発信を実施し、利用者の獲得に努めている。モニタリング調査によると利用者の満足度も概ね好評となっている。
安定した管理能力(20)	C+ (13.0)	C+	長年の施設運営の実績から、運営ノウハウを有している。地元と連携したイベント等も実施しており、地域の活性化に貢献している。
経費の縮減(10)	C (5.5)	C	指定管理業務は黒字であることから、自主事業においても黒字化できるよう引き続き努める必要がある。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (64.0)	C+	施設の適正な管理や、指定管理業務の収入の確保に努めている。利用者のニーズを踏まえたサービスの向上を図り、更なる収入確保に向けた取組みや経費の縮減を引き続き行う必要がある。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	129					
施設名	乗鞍山麓五色ヶ原の森・殿下平総合交流ターミナル	担当課	環境政策課・観光課		内線	2283・2209
		地域名	丹生川地域			
指定管理者	五色ヶ原の森案内人の会					

1 施設の概要

施設所在地	高山市丹生川町池之俣249番地、高山市丹生川町久手471番地3				
設置目的	豊かな自然環境の保全、市民等の保健・休養等の促進、都市と農村との交流による地域活性化				
施設の概要	全体的面積 904.69ha、歩道、避難路、烏帽子小屋(33.12㎡)、出会い小屋(50㎡)、岩魚見小屋(50㎡)、シラビソ小屋(33.12㎡)、仙人小屋(49.12㎡)、案内センター(殿下平総合交流ターミナル1階の一部 305.5㎡)				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	—
乗鞍山麓五色ヶ原の森：引き続き行政による管理・運営を行う。(殿下平総合交流ターミナル：譲渡：前半)					

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	令和 2 年度 ～ 令和 6 年度 (5 年間)		
利用料金制	有	評価区分	I (環境衛生・福祉・保健・体育・社会教育・農業・自然体験施設)

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置		
配置人員 (人工)	常勤	
	非常勤	役員1人、契約社員等(月給)4人、パート・賃金(時給)31人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
05/21	雪解け後の増水によるコース内の崩落について、速やかに確認し対策が行われた。
05/28	大雨後の歩道や避難路、管理道について被害を確認し、修繕計画を作成した。
随時	歩道や施設等を定期的に点検するとともに、代表者、森の案内人へのヒアリングや情報提供を頻繁に行い、必要な手続き等が行われた。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	2,321	3,480	3,825	3,001
前年度増減比 (%)		49.9%	9.9%	△21.5%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	窓口に設置するほかツアー参加者に対して積極的に依頼			件数	1,124 件	
	その他の手法							
	意見交換会	森の案内人がツアー中に利用者から意見を聴き取り、情報共有						
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	ツアー満足度	68.4	18.2	8.6	0.6	0.2	3.9	100
②	案内人の接客満足度	97.0	2.3	0.2			0.5	100
③	施設満足度	86.9	5.6	1.4			6.0	100
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	案内人の接客態度、説明が素晴らしかった。			引き続き、資質向上に努める。			
	②	トイレや山小屋が綺麗で快適だった。			引き続き、施設の維持管理に努める。			
	③	美しい景観や自然が守られていた。			引き続き、景観保全に努める。			
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
ショートコース3コース、久手御越滝ショートコースのプレオープン、冬季ツアーの実施、クラフト体験教室の開催	久手御越滝ショートコースのプレオープンや冬季ツアーの実施により、通常の入山期間外においても、利用者を受け入れることで、五色ヶ原の森の認知度の向上を図り、誘客促進に努めた。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
モニタリング(600名以上)	1124人から回答
研修会の開催(年3回以上)	新人研修、案内人研修会、安全管理研修等を実施
情報提供サービスの向上	SNSにより情報を発信

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況

実施内容	対象・回数など
案内人研修	案内人・2回
安全管理研修	案内人・1回
新人研修	新人案内人・2回

地域との連携・取り組み内容

取り組み	結果・成果
関係機関との自然環境学習の実施	県と市が連携した自然環境学習を実施した。
丹生川町内の旅館との連携	丹生川町の宿泊施設と連携し、宿泊割引を実施した。
関係団体との連携	民間事業者の方を講師に招き、案内人研修を開催した。

6 収支に関する状況(経費の縮減)

(単位:千円)

収入	使用料	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
	指定管理料	4,119	6,062	7,092	5,623	入山料
	その他	18,179	16,944	17,896	19,303	
	収入合計	22,298	23,006	24,988	24,926	
支出	人件費	9,443	10,262	10,049	11,475	給与
	事務費	1,078	831	805	733	広告宣伝費、通信費等
	管理費	11,212	12,235	12,651	11,376	委託費、修繕費、電気料等
	事業費	600	644	585	584	保険料等
	公租公課	3	1,037	1,141	1,105	消費税
	その他					
	精算金					
納入金	納入金					
	支出合計	22,336	25,009	25,231	25,273	
	指定管理業務収支	△38	△2,003	△243	△347	
	自主事業収支	32	95	1,233	487	
全体収支		△6	△1,908	990	140	
[法人税]						

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	c+ (26.0)	d+	大雨等の被災による早急な修繕、高頻度の安全点検、緊急事態に備えた研修等、高い水準での安全管理体制が確立されている。また、運営面で団体の規約等が履行されていない部分が見受けられたが、改善に向け取り組んでいた。
利用促進・サービス向上(30)	b (22.5)	b	研修による案内人の質の向上や利用者のニーズに即した対応などによって、モニタリング結果や利用者意見でも満足度が高く、評価できる。
安定した管理能力(20)	c (11.0)	d	団体経営、運営管理に不十分な点がみられたが、改善に向けて取り組んでいた。安定した管理能力を身に付けいただきたい。
経費の縮減(10)	c+ (6.5)	c+	持続可能な経営体制を確立させるため、引き続き、経費削減の取り組みを続けていただきたい。
	* (*)	*	
総合評価	C+ (66.0)	C	安全管理体制の確立や研修による案内人の質の向上等、利用者のニーズに即した対応を実施している。また、昨年度指摘のあった、団体の運営においての規約の遵守や団体内の情報共有について、改善に向け取り組んでいた。

令和6年度 指定管理者 実績評価シート

No.	131	
施設名	パスカル清見（観光施設）	担当課 観光課
		地域名 清見地域
指定管理者	（一社）おっぱら夢組合	

1 施設の概要

施設所在地	高山市清見町大原801番地2				
設置目的	観光交流事業の推進を図ることにより、地域の活性化を促進する。				
施設の概要	オートキャンプ場、バンガロー1棟、芝生広場、公衆トイレ				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	譲渡	時期	中期（前半）民間主体による効果的な管理・運営に向け、民間への譲渡（譲渡先がない場合は廃止）を行う。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 25 年 4 月	募集の方法	非公募
現在の指定期間	令和 2 年度 ～ 令和 6 年度（ 5 年間）		
利用料金制	有	評価区分	Ⅱ（収益施設（観光施設・市営駐車場））

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 社員・職員0.8人
	非常勤 パート・賃金5人

業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果

実施日	調査内容及び結果
随時	市職員による現地確認を実施。清掃等も実施され、適正に管理されていることを確認した。

4 利用促進・サービス向上に関する状況

施設利用者の推移				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用者数 (人)	2,589	2,876	2,582	2,475
前年度増減比 (%)		11.1%	△10.2%	△4.1%

モニタリング調査結果

方法	アンケート	方法	受付時にアンケート用紙を配布し、チェックアウト時に回収				件数	145 件	
	その他の手法								
	意見交換会								
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計	
①	施設のサービス(運営内容)について	56.6	42.8	0.7				100	
②	対応したスタッフの接客について	52.4	33.1	9.0			5.5	100	
③	施設の清掃や衛生面について	29.7	60.0	10.3				100	
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応			
指定管理者に対する意見	①	あいにく雨でしたが水はけがよく快適に使うことができました。				適正な維持管理を行うよう努める。			
	②	いつも気持ちよく利用させていただいています。				引き続き、利用者へのサービス向上に努める。			
	③	燃えるゴミだけではなく缶や瓶なども捨てられるとうれしい。				現状でご理解願います。			
市に対する意見	①	トイレにウォシュレットをつけてほしい。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。			
	②	水場にお湯を引いてほしい。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。			
	③	車を停めるとき段差が少し困りました。				施設の状況を踏まえ、対応を検討する。			

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
自然体験（砂金採り、魚つかみ、ブルーベリー収穫）、施設利用付帯サービス（物品販売、貸し出しサービス、デイキャンプ受入れ）、大原地区活性化（利用者感謝祭）の実施	実績 402人 自然体験事業、施設利用付帯サービスは好評で、利用者の満足度に反映されている。

業務計画における達成状況

実施目標	達成状況
モニタリング 150件以上	回答数 145件
体験指導者研修 2回、消防訓練 2回	体験指導者研修 2回、消火訓練、避難訓練 各1回
キャンプ場利用者数2,600人、サイト利用660組、バンガロー利用50組	キャンプ場利用者数2,475人、サイト利用613組、バンガロー利用36組

5 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
体験指導者研修への参加	職員 2回
消火訓練、避難訓練	職員 各1回

地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
地元住民による施設維持管理の実施	住民主体で運営管理、施設の整備清掃を実施した。

6 収支に関する状況（経費の縮減）（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	主な内容
収入	使用料	4,102	4,440	4,103	4,009	サイト料等
	指定管理料	1,219	960	1,254	1,501	
	その他					
収入合計		5,321	5,400	5,357	5,510	
支出	人件費	3,975	3,999	4,133	4,243	給与
	事務費	20	21	17	20	通信費
	管理費	912	1,059	908	953	委託料、光熱水費等
	事業費	106	6	6	32	広告費等
	公租公課		245	244	250	消費税
	その他					
	精算金	2				
納入金						
支出合計		5,015	5,330	5,308	5,498	
指定管理業務収支		306	70	49	12	
自主事業収支		25	19	8	9	
全体収支		331	89	57	21	
〔法人税〕		116	37	30	9	

7 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理（30）	c＋（ 19.5 ）	c＋	施設の清掃及び法定点検等を適正に実施するなど、仕様書の要求水準を満たした適正な管理に努めている。
利用促進・サービス向上（40）	c＋（ 26.0 ）	b	HPや情報誌を活用した情報発信を実施し、自然体験等の自主事業や施設付帯サービスの充実に努めるなど、利用者ニーズを踏まえたサービスの向上が図られている。
安定した管理能力（20）	b（ 15.0 ）	b	地域に根差した団体として、市や地域との連携体制を構築しつつ、指導者研修などへの参加により職員の人材育成を図るとともに、地域住民と利用者との交流を図るイベントで地域活性化を進めるなど、安定した施設の管理が図られている。
経費の縮減（10）	c＋（ 6.5 ）	c＋	収支の状況を踏まえつつ、経費の縮減を図っており、安定した施設運営に努めている。
	*（ * ）	*	
総合評価	C＋（ 67.0 ）	B	施設の適正な管理が行われており、モニタリング結果からも利用者の満足度に反映されている。また、職員の人材育成や観光協会と連携した取組みを行うなど、安定した施設管理が行われている。